

# 会 議 録

## 1 会議名

第10回大潟区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ・報告事項（公開）

（1）大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利用時間変更について

（2）地域協議会委員アンケートの実施について

### ・協議事項（公開）

（1）令和2年度地域活動支援事業募集要項について

### ・その他

## 3 開催日時

令和2年2月20日（木）午後6時30分から午後7時45分まで

## 4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 2階 中会議室（2）

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：梅木英亮、金澤幸彦、君波豊、後藤紀一、小山茂、佐藤忠治、佐藤博之、  
内藤恒、中嶋浩、細井義久、柳澤周治、山田幸作、山本宏

（16名中13名出席）

・鵜の浜人魚館：水澤支配人

・事務局：鍵田大潟区総合事務所長、佐々木次長（総務・地域振興グループ長兼務）、  
平山市民生活・福祉グループ長、渡邊教育・文化グループ長、朝日総務・地域振興  
グループ地域振興班長、水澤総務・地域振興グループ主任

## 8 発言の内容（要旨）

### 【佐々木次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【佐藤忠治会長】

- ・ 挨拶
- ・ 会議録の確認：山本宏委員に依頼

### 【佐藤忠治会長】

3 報告事項（1）大潟健康スポーツプラザ鶴の浜人魚館の利用時間変更について、事務局から説明してもらう。

### 【佐々木次長】

資料No.1により説明。

### 【佐藤忠治会長】

質問、意見はあるか。

### 【内藤恒委員】

夏季の宴会等で、2時間コースで19時30分開始の希望があった場合どうするのか。

### 【水澤支配人】

そういった場合は柔軟に対応したいと考えている。そこは、従業員からも理解を得ている。

### 【佐藤忠治会長】

他にないか。

（一同無し）

水澤支配人からその他に何かあるか。

### 【水澤支配人】

決算状況であるが、ゴールデンウィークが10連休であったことや、7月は天候不順

で悪かったが8月には回復したことで上半期は良い動きをしていた。10月以降は、消費税の関係で利用料を値上げさせていただいたことや、利用者の意識の変化があったようで、例年を下回る結果となった。第三セクターは議会でも話題となっている。新年度に向けて従業員一同、意識改革をしながらイベント等を企画して、利用していただける雰囲気作りをしていきたい。今後とも皆様のご支援をお願いしたい。

**【君波豊副会長】**

新聞で水泳大会の結果を見たが、大潟区の子どもが多く入賞していた。ぜひ、プールを活用した水泳教室等を盛んにしてほしいと思う。

**【水澤支配人】**

大潟スイミングクラブで、プールを半日貸し切って記録会を予定している。

**【佐藤忠治会長】**

ジムリーナの利用者らしき人たちが、人魚館へ入っていくのを見かけた。ジムリーナ利用者への割引券の配布等はしているのか。

**【水澤支配人】**

予定はしているが、まだ協議が進んでいない。早急に進めていきたいと思う。

**【佐藤忠治会長】**

他になれば報告事項（1）を終了する。

次に（2）地域協議会委員アンケートの実施について、事務局から説明してもらおう。

**【朝日班長】**

アンケート用紙について説明。

**【佐藤忠治会長】**

質問、意見はあるか。

**【柳澤周治委員】**

任期の終了時点で、毎回アンケート調査を実施しているのか。

**【朝日班長】**

今回が初めてだと思う。

【柳澤周治委員】

それがどう生きるかという姿勢が見えれば良いが、書きっぱなしで批判的な回答には耳を貸さないということが想定できる。そういったことが想定できると回答したくない。書き置くだけという体質が今の上越市は見え見えである。回答した意見が活用されるのかと疑問であり、回答をするか迷っている。

【梅木英亮委員】

同意見である。

【柳澤周治委員】

アンケート等を書いてもそれがどのように生きるのかを悪いほうに想定してしまう。極端な話をすれば、この返しが公の施設の見直しで、あるべきものが無くなるとか、使用料を引き上げるとか、市民にとっていろいろな意見を出しても、結果として悪いことが跳ね返ってくるような流れが市政の中で出来つつあるようで危惧している。この4年間の私たちの意見が、本当に次の時代に反映していくのかという疑問を強く持っている。だから、回答しないかもしれない。

【後藤紀一委員】

色々な人がいるので色々な意見が出ると思うが、良いところ取りされるのではないかと思う。全国の地域協議会で公選制を取っているのは上越市だけだが、「公募についてどう思うか。」といった設問だと、一人の意見がみんなの意見のように出されることが懸念される。アンケートは設問の仕方が難しい。

【内藤恒委員】

調査項目が多すぎる。もっと絞り込んで、その中で本当に必要不可欠な項目だけにしてほしい。柳澤委員も発言されていたが、我々の意見が本当に反映されるのか。

【中嶋浩委員】

同意見だが重い。多くの項目があって自由に書こうと思えば書けるが、その意図やその先の効果を考えると皆さんと同意見である。例えば任期について、「短くしたほうが良い。」と答えてもすぐには見直せない。4年後になる。そのように他の設問も実情を把握

したうえで方策を考えるということだと思う。

**【内藤恒委員】**

委員になった時から思っていたが、ボランティアでありながら何故、準公選法の適用を受けるのか。その意味が分からない。

**【後藤紀一委員】**

我々は市長の諮問機関となっているが、我々の意見を聞く前に、市長は地域協議会をどのように考えているのか聞きたい。これまでも「4年のうちに1回くらいは各地域協議会に顔を出してくれても良いのではないか。」という意見があったが実施されていない。諮問機関と言いながらどのように受け止めているのか。

**【鍵田所長】**

複数の意見をいただいた。率直なご意見だと思う。自由記述欄もあるので、その思いを是非書いていただきたい。柳澤委員のご意見に関してお話させていただくと、去年の事務事業評価では、その結果をまずお示しして、令和元年度から年次的に取り組みを進めていくこととしている。市の基本姿勢としては、市の案をお出しして、皆様から意見をいただき、更に検討して、もう一度説明をさせていただくという姿勢である。「市が決めたので、これで行きます。」ということではなく、皆さんと議論を重ねながら進めていく姿勢であるのでご理解をいただきたいと思う。

アンケートについては、答えられないという項目があれば空欄でもよろしいし、お答えいただける部分を記入いただき、或いは答えられないというその思いを自由記述欄にお書きいただき、提出いただければと思っている。

**【佐藤忠治会長】**

以前、地域協議会の更なる活性化を進めるための委員会で、協議やアンケート調査、地域協議会の傍聴を実施して報告書が作成された。その中で、今後の課題として定員や報酬の問題も記載されていた。今回の意識調査は、その報告書との関連でどのような取り扱いとなるのか。意識調査後の分析や見解は、どのような経過でいつ報告されるのか。

【鍵田所長】

4期の任期中に、地域協議会に対しての考えや改善方法等についてお聞きしたことがあったと思う。本来であれば、それに基づいて次期委員の公募に反映したいというのが市の考えであったが、集約するには意見が多岐にわたっており、時間的にも間に合わないということで、5期の委員公募については今まで通り実施することとなった。今回のアンケートを提出いただき、その検討を踏まえて6期の公選の時に活かしていきたいという考えである。

【佐藤忠治会長】

職員が検討するのか。専門の研究者等が検討するのか。

【鍵田所長】

職員である。

【佐藤忠治会長】

いつ、結果がまとめられるのか。

【鍵田所長】

6期の公募に間に合うように進めていく。意見書の提出や自主的審議事項等については、5期の委員が活動する中で反映していくこととなる。

【佐藤忠治会長】

3月18日が締め切りとなっているのでよろしく願いしたい。

次に4協議事項（1）令和2年度地域活動支援事業募集要項について、事務局から説明してもらおう。

【水澤主任】

資料No.2により説明。

【佐藤忠治会長】

質問、意見はあるか。

（一同無し）

では、来年度の地域活動支援事業募集要項は案のとおりとして良いか。

(一同了承)

では、案のとおりとする。その他に移る。

【佐々木次長】

大潟区の魅力発見・発信事業のDVDが完成間近である。DVDの配布先について、まちづくり大潟が案を作成した。ご確認いただき、追加などの意見があればまちづくり大潟に提出をお願いしたい。

【佐藤忠治会長】

柳澤委員から何かあるか。

【柳澤周治委員】

この案以外に思い当たる団体、自治体があれば報告していただきたい。

【佐藤忠治会長】

区内の民間事業所には配布しないのか。

【柳澤周治委員】

この案には入っていないが、必要と思えば記入して報告してほしい。合併して埋没しないように頑張っていることや多くの人に訪れてほしいことをアピールして、交流人口拡大に繋げていきたいので、区内の事業所に配布してどのような効果があるかは不明だが、気が付いたことを報告していただきたい。内容的には、アピールの部分だけに集約されていて、住民の暮らしの中の生きがい活動などは入っていない。そこは、どこの自治体も取り組んでいることなのであえてアピールしなくても良いと思う。ただ、合併して16年目の中で、DVD方式で地域をアピールしたところは他に無い。そこは誇れることだと思う。自分たちも何かしなくてはいけないと思う地域が出てくると思う。そういったところの先導役になれば良いと思う。今後、短縮した映像をスマホで閲覧出来るようにして、若者向けに広げていく作業も必要である。地域協議会が企画して、まちづくり大潟が事業主体として取り組み、良い結果に繋がったと思う。

【後藤紀一委員】

案では、まちづくり大潟への配布が2枚で、観光協会へは200枚となっているが、

問合せ等はどこに行くのか。まちづくり大潟に行くようなら、ストックをある程度確保しておいたほうが良いのではないか。合併後、まちづくり大潟が地域振興のために活動していることをアピールするためにも必要だと思う。

**【柳澤周治委員】**

団体への配布は2枚であるが、発送する分はまちづくり大潟が保有する。事業主体はまちづくり大潟であり、著作権もまちづくり大潟にある。

DVDの中で残念だったのは、綺麗な夕日の場面が足りなかったことと、上越市のイベント等をいくつか入れているが、大潟区からのアクセスや時間をもう少し説明できれば良かった。

**【細井義久委員】**

区内外の一般の方がDVDを欲しいといった場合、金額等はどうなるのか。

**【佐々木次長】**

今、まちづくり大潟と協議している。

**【金澤幸彦委員】**

注文を取るのか。

**【佐々木次長】**

そこも含めて協議中である。

**【金澤幸彦委員】**

人が行き来するような場所で、エンドレスで流してくれるような所はないか。

**【君波豊副会長】**

放映設備を持っているところになる。

**【細井義久委員】**

すべての大潟区民がDVDを観ることができるようにしたほうが良いと思う。

**【小山茂委員】**

町内会に配布されることになっている。



【細井義久委員】

町内会に観るための設備があればいいが。

【小山茂委員】

回覧や、図書館のような方式で貸出すれば良い。

【柳澤周治委員】

1 町内会に 1 枚の配布予定だが、世帯数に差がある。大きい町内会は個別に購入しても良いのではないか。

【佐藤忠治会長】

この件は、これで終了する。次に次回の地域協議会について事務局から説明してもらう。

【佐々木次長】

第 11 回大潟区地域協議会は 3 月 18 日（水）午後 6 時 30 分より開催する。

【君波豊副会長】

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-534-2111（内線 201、216）

E-mail：ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。